



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」
— 気付き、生かす —

若松中だより

千葉市立若松中学校
校報
第 5 号
令和 3 年 4 月 26 日

学年・学級保護者会を開催しました

校長 古市 直彦

4月21日（水）から23日（金）まで、3日間に分散して学年・学級保護者会を開催しました。

久しぶりに、保護者の皆様を学校にお迎えすることができました。ちまたでは、「リモート〇〇」等を余儀なくされる場面が増えておりますが、やはり、直接お目にかかって、学校の教育方針や、お子様の様子をお伝えする機会を設けることができ、とても良かったと感じています。

学年保護者会の後にその場で行った学級保護者会では、入学・進級後のそれぞれのクラスの様子を、担任の口から直接お伝えすることができました。本来ですと、ご家庭での様子を、保護者の皆様からお聞きしたかったのですが、時間が長くかかってしまう上、飛沫の飛散のリスクも増加するとの判断で行いませんでした。6月最終週に三者面談を行う予定ですので、その際にじっくりお聞かせください。



部活動の春季大会が進んでいます

校報「若松中だより 第4号」でもお知らせしましたが、部活動の春季大会が進んでいます。

1月から3月にかけて、「緊急事態宣言」が発令されていた関係で部活動にも制限がかかっており、けっして十分な練習ができたわけではありません。それでもプレーができること、大会に参加できることに喜びを感じながら、精一杯、臨んでくれていたようです。

私も、時間が許す限り応援に回り、新型コロナウイルスの感染予防対策がきちんと施されているかを確認するようにしていますが、どの会場でもそれぞれの種目の運営事務局が心を配りながら、安全に大会運営をしようと心がけてくれました。



交通安全に気を付けましょう

今年の春の交通安全運動期間は先週で終わってしまっていますが、今回の運動の推進重点は以下の3点でした。

- ①子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- ②自転車の安全利用の推進
- ③歩行者等の保護を始めとする安全運転意識の向上

特に、歩行者の安全の確保に重点をおいて「横断歩道は歩行者優先」を強く求めています。

また、本校の学区周辺で、過去2年間にどれくらいの交通事故がおきているのか調べてみたところ、意外に多くの事故が発生していることもわかりました。 (●…交通事故発生場所)



過去2年間の交通事故の発生箇所 (千葉県警察「くらしの安全マップ」より引用)

国道5号1号線や、小倉いちょう通りの交差点や十字路で多く発生しているようです。

基本的なことですが、道路を横断する時は「横断前に車が来ていないか確認・横断前に車が止まったか確認・横断中も左右から車が来ていない確認」の3つのチェック(安全確認)が大切です。交通事故は、新型コロナウイルスよりも身近にある危険と言えるのかもしれません。気を付けていきましょう。

「すぐーる」の登録について

お願い

4月5日・6日の文書で、学校・家庭間連絡システム「すぐーる」への登録をお願いしたところ、多くの保護者の皆様にご理解とご協力をいただきました。つきましては、体育祭前後での運用に備え、4月30日(金)の正午頃に、一斉メールの発信テストを行いたいと考えております。

まだ、登録を済ませていらっしゃらないご家庭は、早めの手続きをお願いいたします。

